



↑ 対応する文字

- バイナリかたるの遊びた
 - 「JPEG」「ZIP」「ペイント画像」のようなファイルを机に並べます
 - それらのファイルの中身(バイナリデータ)をプロジェクタに投影します
 - スパーン!!と机を取り回します
- まずはピクセルマップ画像を見てみよう!
 - ファイルの中身の全体を色変換したもので、ファイルごとに特徴があります
 - 英数字や記号の部分は赤、灰色は線、漢字は水色に見えます
 - 圧縮されているデータは、ノイズっぽくなります(いろんな色が乱雑に出ます)
 - 様々な種類のデータがあること、地層のようになります
- 対応する文字の部分を見てみよう!
 - 読める文字列が入っているかも知れない

